

科学基礎論学会 秋の研究例会

秋の研究例会を下記の要領で開催いたします。奮ってご参加ください。

記

日時：2004年11月27日（土） 午前9時50分より午後5時まで

会場：慶應義塾大学東館8階ホール

参加費：会員無料、非会員は諸費用1,000円

当日、予稿集を参加者に配布します。（非会員には500円で販売します。）

講演プログラム：

1	9:50～10:20	鈴木 聡 駒澤大学文学部非常勤講師	像化によって表現される不整合であるが合理的な信念変化について
2	10:20～10:50	水本正晴 都立大学、学術振興会	Vann McGee の Modus Ponens に対する反例の分析
3	10:50～11:20	青山拓央 千葉大学	動的時制記法
4	11:20～11:50	神山 和好 茨城工業高等専門学校	意味は直覚されるか
12:00～13:30		昼休み 理事・編集委員会	
5	13:40～14:10	森元良太 慶應義塾大学	情報理論と自然選択
6	14:10～14:40	東 克明 都立大学、学術振興会	共通原因の原理とベルの不等式
7	14:40～15:10	佐藤正典 本多電子株式会社	量子論・相対論と干渉
15:10～15:30		休憩	
8	15:30～16:00	内山 智 北星学園大学短期大学部	Bell の不等式を破る局所的な模型
9	16:00～16:30	渋谷仙吉 山形大学	対話的観測と観測過程の考察
10	16:30～17:00	田中恵子 Molecule-design.Net	時空間に色は存在すると仮定される

科学基礎論学会

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学文学部哲学研究室内

03-3453-4511 内線 23084 <http://phsc.jp/> office@phsc.jp